

昭和大学医学部(Ⅱ期) 英語

2021年 3月6日実施

[1]

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. A | 2. B | 3. D | 4. A | 5. D |
| 6. C | 7. B | 8. C | 9. C | 10. D |
| 11. D | 12. A | 13. C | 14. A | 15. D |

<講評>

前期と同様の文法・語彙問題 15 問。選択肢の数も前期と同じく 4 択であった。2, 14 が難しいが、それ以外は概ね基本的な出題であり確実に得点しておきたい。

[2]

- (ア) 3 (イ) 3 (ウ) 2 (エ) 4 (オ) 2 (カ) 2
- (1) 2 (2) 4 (3) 1
- 型や頻度が異常であろうと、常に存在するものであろうとも

<講評>

2003 年の SARS 流行の推移について述べた英文。語数は前期の同大問の半分程度に減少した。問いも空所補充と類語選択が中心で取り組みやすい。また、前期に引き続き和訳が出題されたが、譲歩の **whether** 節のみを部分的に訳させるものであった。

なお、選択講座「基礎英文読解」の第 15 講にて同一の文章を扱った(本試と同一箇所のと訳も確認した)。

[3]

- d
- ブロックはアナグマであり、すべてのアナグマは哺乳類であるということ。(34 字)
- them
- 5 番目 : of, 7 番目 : that, 11 番目 : sure
(it is partly because of this that we cannot be sure that)
- 未知の事柄を帰納的に推定することがなぜ合理的かという問題。(29 字)
- (II)
- (4)

<講評>

Karl Popper による帰納的推論への批判について、演繹的推論との対比をしつつ論じた英文。大問 2 の語数が減少した分、こちらは前期に比べるとやや増であった。こちらでは和訳が問われなかった代わりに、下線部から文法的に不要な語を 1 語抜き出させるという新たなタイプの問いが出題された。

【総評】

文法・長文・長文の3題構成は前期と同一。前期では長文の分量がかなり増加したが、後期では大問2の語数が再び減少し、昨年度と同程度の分量に戻ったと言える。問題形式は前期に引き続き、空所補充・類語選択・欠文補充・和訳・説明問題などが主となり、昨年度まで出題されていたタイプの内容一致問題は今回も出題されなかった。

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… YMS ☎03-3370-0410 まで

医学部進学予備校
メビオ
受付 9～21時(土日祝可・携帯からOK)
大阪市中央区石町 2-3-12
ベルヴォア天満橋
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校
YMS
heart of medicine
受付 8～20時(土日祝可)
東京都渋谷区代々木
1-37-14
<https://yms.ne.jp/>

医学部専門予備校
英進館メビオ
福岡校
受付 0120-192-215
福岡市中央区渡辺通 4-8-20
英進館 天神本館新2号館2階
<https://www.mebio-eishinkan.com/>